

劇的勝利!!

激闘制す!

飛鳥高校 最高の勝利



8-1-7 逆転勝利

決勝進出をかけた1戦
秋の関東大会では2-1-3
で大敗を喫した因縁の相手
この日の気迫はまさに
“我武者羅”を体現した
ものであった。

101-2

先制点は相手でした。勢いにまれそのまま連続失点。タイムアウト後に1点を返します。そのままお互い好プレーを続け10終了。

202-2 (3-4)

開始早々に同点ゴールを奪います。しかし、次の得点を奪うのは相手校です。再び同点ゴールを奪うものの、最後に離されて1点差で前半終了しました。

303-2 (6-6)

後半開始早々、相手の追加点。常に追いかける展開が続きます。ここから一気に飛鳥の反撃。球際の強さ、ロンの粘りに応えて3連続得点で逆転します。最後に同点ゴールを許し30終了。

402-1 (8-7)

開始早々に相手チームが得点。残り時間5分を切ったところで同点ゴール。勢いつけて一気に逆転ゴールを挙げます。残り時間2分からは懸命にボールキープ。悲願の決勝進出!!

遂に決勝の舞台へ!

最後まで諦めない姿勢が、逆転という最高の形で結実した一戦だった。常に追いかける展開で苦しい時間帯が続く。それでも飛鳥は試合を通して集中力の高さが際立っていた。

一つ一つのボールに対する執着、反撃を信じる守備、絶対に取り回せるドロワーの、全てが合わさって逆転勝利を掴んだ。

また、この勝利は単なる1勝にとどまらない。苦しい展開を乗り越えた経験は、今後の試合においても大きな自信となったはずである。

対戦相手の日本大学高等学校中学校は昨年度3冠の超強豪校。直近の秋の関東大会も優勝している。飛鳥高校が対戦した秋の準決勝では完敗。全国大会でのリベンジを見据えて練習に励んできた。この高い壁を乗り越えた瞬間、感動に包まれた。一緒に戦ってきた高校や保護者の方々の多くの応援が背中を押してくれた。遂に、決勝進出!

対戦相手は東京成徳大学中学高等学校に決まりました。全国大会優勝5度の強豪校。飛鳥高校、全国大会初優勝を目指して明日の決勝に臨む

“我武者羅”